

特定非営利活動法人日本ビオトープ協会
第14回ビオトープ顕彰・2021年度 募集要項

1. 目的:

本協会は、国内各地で続けられているビオトープづくりを一層広めるために、毎年度、模範とすべき各種のビオトープを全国から募集して顕彰しています。顕彰された優秀なビオトープを全国に発信し、多様な生きものの生息環境が人々の生活にとっても重要であることを伝えていきたいと思っております。

2. 応募について:

下記要件のビオトープについて、地区を所管するブロック委員長宛てにご応募ください。その後各ブロックに於いて、検証し応募適当と認めた事案を顕彰委員会へ申請いたします。

応募資格(※下記全てを充足する必要は無いものとします)

- a. 取り組み地域の環境の中で、最大限の生態系が復元されているビオトープ
- b. 優れたビオトープ技術と理論で取り組まれたビオトープ
- c. 普及啓蒙を目的として、環境教育など社会性のあるビオトープ
- d. 目的にあった維持管理、継続性ある仕組みとなっているビオトープ
- e. 地域環境の改善に効果が高く、評価されるビオトープ
- f. 都市部・住宅地・農村・学校・企業・公園など、其々の取り組み地域を対象としたビオトープ

3. 応募方法:

…応募書類…

- ① ビオトープ顕彰応募用紙 **【※ワードデータでメール添付ください:ご入力用ワードデータをご希望の際は本部事務局 honbu@biotope.gr.jp へお申し付けください】**
- ② 目的・概要(設計図・平面図等)・特徴・維持管理の方法
・現在に至る状況写真(できれば現況動画を含む)・設置されている周辺環境との関連がわかるもの・他参考資料(資料も可能であればデータでいただければ幸いです※紙のみ可)

※①応募用紙内

◇推薦会員氏名・所属・当該ビオトープへの関与(設計・施工・指導・管理・他)

◇申請ブロック委員長又は委員長から指名された会員の推薦所見(ブロック内での検証・評価)

…上記応募書類一式(①②)を、紙の場合は A4 サイズに印刷し、**4. 応募先、ビオトープ所在地の各委員長**にお送りください(封筒表に『ビオトープ顕彰応募』と明記)。

データの場合は、メール件名に『ビオトープ顕彰応募』と明記し、同様に各委員長宛てにお送りください。(ご入力用ワードデータをご希望の方は事務局本部へお知らせください)

※データが大きい場合(2MB 以上)はメール添付ではなく、CD-R などに保存して郵送(印刷したのも同封願います)、もしくは大容量ファイル転送サービス等でデータ送付ください(保存期間は一番長い設定にてお願いします)。

※動画は CD、DVD などに保存してお送りください。保存形式により拝見出来ない場合は、恐れ入りますが、再度別形式にてお願いさせていただく場合があります。

4. 応募先:会員・BA 及び一般のお申込みは下記各所管ブロック委員長宛へお願いします。

地区	委員長	郵送先 住所	データ送り先
北海道・東北地区	佐竹 一秀	(株)エコリス 〒981-1104 宮城県仙台市太白区中田 5-3-21 南仙台 広瀬ビル	satake☆ecoris.co.jp
北陸・信越地区	久郷 慎治	(株)久郷一樹園 〒930-0085 富山県富山市丸の内 3 丁目 2 番 6 号	kugou☆kugou.co.jp
関東地区	砂押 一成	(株)砂押園芸 〒312-0002 茨城県ひたちなか市高野 48 番地	info☆sunaoshi-engei.com
静岡地区	藤浪 義之	(株)藤浪造園 〒420-0961 静岡県静岡市葵区北 2-10-20	y.f☆fujinami-zoen.co.jp
中部地区	青山 正尚	太啓建設(株) 〒471-0071 愛知県豊田市東梅坪町 10-3-3	m-aoyama☆taikei-con.co.jp
中・四国地区	梶岡 幹生	(株)カジオカ L.A 〒737-0022 広島県呉市清水 1-10-55	kajiokamiki☆kajioka-la.co.jp
近畿地区	西川 勝	近江花勝造園(株) 〒523-0821 滋賀県近江八幡市多賀町 396-2	ms-nish☆hanakatsu.co.jp
九州地区	田中 和紀	内山緑地建設(株)宮崎営業所 〒880-0055 宮崎市南花ヶ島町 315-5 河井田コーポ 105 号	ryokuchi-miyazaki☆uchiyama-net.co.jp

※データ送り先・メールアドレスは☆→@に変換してください。

5. 募集期間:

2021 年 10 月 1 日～2022 年 3 月 10 日

6. 応募締め切り:

2022 年 3 月 10 日 必着 (地区委員長への提出)

7. 賞の選抜:

顕彰委員会は 2022 年 4 月に開催し、各申請内容を評価・審査して下記の各賞を選考します。

- a. ビオトープ大賞 (グランプリ)
- b. 学校ビオトープ大賞
- c. 審査委員長賞
- d. 特別賞 (社会貢献・環境教育など)

なお、受賞者の中から表彰日に事例発表いただく優秀作品を選定します。(2～3 点)

8. 受賞者の公表：

2022年4-5月 顕彰委員会後に受賞者へ各ブロック委員長から連絡
協会ホームページ・機関誌などに掲載
関係先への報告・公表

9. 受賞者表彰：

2022年度総会併催のビオトープフォーラムにおいて、当会会長より表彰状を贈呈。

10. お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本ビオトープ協会 事務局
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-6-7-101
Fax : 03-6304-1651
Email : honbu@biotope.gr.jp
URL <http://www.biotope.gr.jp>

◇参考：これまでの受賞ビオトープ◇ 詳細は <http://www.biotope.gr.jp/kenshou/>

第1回ビオトープ顕彰（2008・平成20年度募集）

- ・ビオトープ大賞（自然復元部門）『いわてクリーンセンタービオトープ』（東北地区）
- ・ビオトープ大賞（自然創出部門）『下山パークパーク ビオトープ公園』（中部地区）
- ・顕彰委員長賞（自然復元部門）『万福寺土地区画整理事業 5号緑地』（関東地区）
- ・顕彰委員長賞（自然創出部門）『吉備 S.A（上り）自然ふれあい広場』（中・四国地区）
- ・顕彰委員長賞（自然創出部門）『バンビの里』（近畿地区）

第2回ビオトープ顕彰（2009・平成21年度募集）

- ・ビオトープ大賞（自然創出部門）『浜松いちのビオトープ』（静岡地区）
- ・顕彰委員長賞（自然創出部門）『アイシンエコトピア』（中部地区）
- ・顕彰委員長賞（自然復元部門）『イオンモール草津 自然再生緑地』（近畿地区）
- ・顕彰委員長賞（自然復元部門）『常葉台ビオトープ』（関東地区）
- ・顕彰委員会 特別賞『間木堤 白鳥飛来地 マコモ浮島設置工事』（北海道・東北地区）

第3回ビオトープ顕彰（2010・平成22年度募集）

- ・ビオトープ大賞『水土保全の森 みたけ』（中部地区）
 - ・学校ビオトープ大賞『竜王小学校ビオトープ（わくわくトープ）』（近畿地区）
 - ・顕彰委員長賞『環境交流スクエア エコガーデン』（中・四国地区）
 - ・顕彰委員長賞『寿恵野の森ビオトープ』（中部地区）
 - ・技術特別賞『日本橋護岸緑化』（関東地区）
 - ・特別賞『ぼてじゃこの池』（近畿地区）
 - ・地域教育賞『御前山ビオトープ』（関東地区）
 - ・環境教育賞『もうり農園・もうり沼ビオトープ』（関東地区）
 - ・環境教育賞『学校ソーラービオトープ』（北陸・信越地区）
- ※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/20110527kensho33.pdf>

第4回ビオトープ顕彰（2011・平成23年度募集）

- ・ビオトープ大賞『岩手県立大学第一調整池』（北海道・東北地区）
- ・学校ビオトープ大賞『ネイチャーワールド みんなのころも川』（中部地区）
- ・顕彰委員長賞『兄弟社村ビオトープ』（近畿地区）
- ・技術特別賞『千葉県立成東高校ビオトープ庭園』（関東地区）
- ・地域貢献賞・CSR 特別賞『横浜ビジネスパーク』（関東地区）
- ・地域貢献賞『うねべ里山』（中部地区）
- ・環境教育賞『三南トープ』（静岡地区）
- ・環境学習推進賞『国営備北丘陵公園 ひばの里 ビオトープ』（中・四国地区）

※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/No4biotopekenshoushoukai1.pdf>

第5回ビオトープ顕彰（2012・平成24年度募集）

- ・ビオトープ大賞『大府駅東ビオトープ』（中部地区）
- ・学校ビオトープ大賞『大井町自然再生観察園』（関東地区）
- ・審査委員長賞『小岩井農場まきば園ビオトープ』（北海道・東北地区）
- ・審査委員長賞『二河公園自然観察会 二河公園めだか池』（中・四国地区）
- ・地域貢献賞『高野宿ビオトープ』（関東地区）
- ・技術特別賞『調整池排水路の近自然化・河川ビオトープ』（中部地区）

※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/No5ken-201305311.pdf>

第6回ビオトープ顕彰（2013・平成25年度募集）

- ・ビオトープ大賞『宮原ホタルの里』（中・四国地区）
- ・学校ビオトープ大賞『ひかり保育園ふれあいビオトープガーデン』（九州地区）
- ・審査委員長賞『西の湖園地 めだかの学校ビオトープ』（近畿地区）
- ・協会会長特別賞『北九州市響灘ビオトープ』（九州地区）
- ・技術特別賞『河川のビオトープ ソウレ川』（中部地区）
- ・環境教育賞『逢坂小学校ビオトープ』（近畿地区）

※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/biokenNo6-kouhyou.pdf>

第7回ビオトープ顕彰（2014・平成26年度募集）

- ・ビオトープ大賞『射水市青井谷野手地区周辺里山ビオトープ』（北陸・信越地区）
- ・学校ビオトープ大賞『不思議の森のビオトープ』（中・四国地区）
- ・審査委員長賞『日本最寒の地 幌加内ビオトープ』（北海道・東北地区）
- ・CSR特別賞『ハッチョウトンボのビオトープ』（中部地区）

※詳細は http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/No7bioken_jusyoushoukai-2.pdf

第8回ビオトープ顕彰（2015・平成27年度募集）

- ・ビオトープ大賞：「創造の森『越中座』ビオトープ空間『婦負の風』」（北陸・信越地区）
- ・審査委員長賞：「トヨテツの森」（中部地区）
- ・技術特別賞：「東京農業大学伊勢原農場ビオトープ」（関東地区）
- ・地域貢献賞：「仙台市富沢遺跡保存館 野外展示『氷河期の森』」（北海道・東北地区）
- ・環境教育賞：「柏木小学校ビオトープ」（近畿地区）
- ・CSR（地域の生きもの保全）特別賞：「ダイキン滋賀の森」（近畿地区）
- ・環境活動推進賞：「ぼてじゃこビオトープ（ぼてじゃこ池）」（近畿地区）

※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/bioken-shoukai2016.pdf>

第9回ビオトープ顕彰（2016・平成28年度募集）

- ・ビオトープ大賞：「アイシエコトピア」（中部地区）
- ・審査委員長賞：「清水川(しょうずがわ)ビオトープ」（北陸・信越地区）
- ・維持活動功績賞：「いわてクリーンセンターのビオトープ」（北海道・東北地区）
- ・CSR特別賞：「静岡ガスふれあいガーデン」（静岡地区）
- ・環境活動推進賞：「ハリヨ保全池」（近畿地区）
- ・環境教育賞：「福岡工業大学 里山・ビオトープ」（九州地区）
- ・技術特別賞：「ヤマノイエプロジェクト」（関東地区）

※詳細は <http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/No9kensho-kouhyou-shoukaiWEB3.pdf>

第10回ビオトープ顕彰（2017・平成29年度募集）

- ・ビオトープ大賞：「住友ベークライトビオトープ『憩いの杜』」（静岡地区）
- ・CSR特別賞：「湯屋のへーベルビオトープ」（近畿地区）
- ・環境教育賞：「青松の森」（中部地区）
- ・環境教育賞：「比治山大学短期大学部付属幼稚園『ひじやまビオトープ』」（中・四国地区）
- ・地域貢献賞：「大石田町民の森」（北海道・東北地区）
- ・技術特別賞：「水嶋の庭ー水・緑・景ー」（中部地区）

※詳細は http://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/kensyoNo10_web.pdf

第11回ビオトープ顕彰（2018・平成30年度募集）

- ・ビオトープ大賞：「びおとーぶ堤」（中部地区）
- ・審査委員長賞：「アッケシソウ自生地『アッケシランド』」（中・四国地区）
- ・環境教育賞：「村松ネイチャーわくわくプロジェクト」（関東地区）
- ・地域貢献賞：「えさし藤原の郷 水路のビオトープ」（北海道・東北地区）

※詳細は <https://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/biokenNo11.pdf>

第12・13回ビオトープ顕彰（2019・2020年度募集）

- ・ビオトープ大賞：「ヤンマーミュージアム」（近畿地区、滋賀県）
- ・審査委員長賞：「いきがい村里山ビオトープ」（北海道・東北地区、福島県）
- ・協会会長特別賞：「EC035」（エコサンゴ）（中部地区、愛知県）
- ・協会会長特別賞：「タガメビオトープ」（近畿地区、兵庫県）
- ・環境活動推進賞：「湯屋のヘーベルビオトープ」（近畿地区、滋賀県）
- ・維持活動功績賞：「エアマン・エコロジカルパーク100年の森づくり」（北陸信越地区、新潟県）

※詳細は <https://www.biotope.gr.jp/wp-content/uploads/kensyo202104.pdf>

※新型コロナウイルス感染症対策のため、第12回顕彰審査会が中止になり、第13回審査と併せて開催